

鉄道事業者共同でPR「暴力行為防止ポスター『STOP暴力』」 12月10日(月)から各社の駅構内、列車内に掲出します！

一般社団法人日本民営鉄道協会
東日本旅客鉄道株式会社
東海旅客鉄道株式会社
西日本旅客鉄道株式会社
四国旅客鉄道株式会社
九州旅客鉄道株式会社
東京都交通局
横浜市交通局
名古屋市交通局
大阪市交通局
東京モノレール株式会社
北総鉄道株式会社
横浜新都市交通株式会社
愛知環状鉄道株式会社

日本民営鉄道協会、JR東日本、JR東海、JR西日本、JR四国、JR九州、東京都交通局、横浜市交通局、名古屋市交通局、大阪市交通局、東京モノレール、北総鉄道、愛知環状鉄道、横浜新都市交通では、この度、共同で「暴力行為防止ポスター『STOP暴力』」を制作し、平成24年12月10日(月)から、各社の駅構内、列車内に掲出いたします。

今回の取り組みは駅や列車内におけるお客様同士のトラブルや、駅係員や乗務員などの鉄道係員に対する暴力行為が増加している昨今の状況を鑑み、各鉄道事業者が連携して、お客様に対し暴力行為の防止を呼びかけるものです。暴力行為が発生しやすい年末年始期に重点的にポスター掲出を行うことで暴力被害件数の減少を図り、お客様により安全・安心に鉄道をご利用いただける環境を実現して行くことを目的としております。(詳細は下記のとおりです。)

なお、ポスターの制作にあたっては、警察庁および国土交通省からの後援を受けております。

記

1. タイトル 「STOP暴力」

2. 掲出期間 平成24年12月10日(月)から平成25年2月9日(土)までの2ヶ月間

3. ポスターで訴求するポイント

「STOP暴力」というシンプルで直接的な言葉を視認性の高いデザインで表現することによって、年齢、性別を問わず暴力防止というメッセージがわかりやすく伝えられると同時に、「駅や車内での暴力行為は犯罪。酔って覚えていなくても、暴力に言い訳は許されない。」というメッセージにより、いかなる状況であろうと暴力は絶対に許されないということを訴え、暴力行為を未然に防ぐことを目指します。
また、暴力行為に対して鉄道業界全体が結束して、毅然とした態度で対応することを強く訴えます。

4. 事業者数 66社局

(日本民営鉄道協会加盟会社・JR5社・東京都交通局・横浜市交通局・名古屋市交通局・大阪市交通局・東京モノレール・北総鉄道・愛知環状鉄道・横浜新都市交通)

5. 掲出枚数 駅構内 約6,700枚・列車内 約56,000枚

以上

【ポスターイメージ】

駅構内用

駅や車内での暴力行為は犯罪。
酔って覚えていなくても、
暴力に言い訳は許されない。



お客様同士はもちろん、駅係員・乗務員への暴力行為は
警察等の出動を要請 する場合があります。

■暴力行為により、15年以下の懲役等の刑罰 が科される場合があります。(刑法第204条 傷害罪)
■駅や車内での 痴漢・破壊行為も同様に犯罪 です。安全で快適な駅と車内づくりにご協力をお願いします。

(一社)日本民営鉄道協会 東京都千代田区千代田1-1-1 日本民営鉄道協会ビル | 東京都千代田区千代田1-1-1 日本民営鉄道協会ビル | 鉄道 警察庁・国土交通省

列車内用



お客様同士はもちろん、
駅係員・乗務員への
暴力行為は
警察等の出動を要請
する場合があります。

■暴力行為により、
15年以下の懲役等の刑罰 が科される
場合があります。(刑法第204条 傷害罪)
■駅や車内での
痴漢・破壊行為も同様に犯罪 です。
安全で快適な駅と車内づくりに
ご協力をお願いします。

(一社)日本民営鉄道協会
東京都千代田区千代田1-1-1 日本民営鉄道協会ビル | 東京都千代田区千代田1-1-1 日本民営鉄道協会ビル | 鉄道 警察庁・国土交通省

駅や車内での暴力行為は犯罪。
酔って覚えていなくても、暴力に言い訳は許されない。